

一般質問 市政に望む

今回の定例会では、12月9日、10日、11日、12日の4日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。

質問、答弁の要旨は次のとおりです。



高齢者虐待防止 対策を急げ

宮坂けい子(公明党)
○ 高齢者虐待の早期発見防止のためのマニュアルやネットワークづくりを求める。
加島助役 高齢者虐待防止の要綱やマニュアルを作成していきたい。また、ネットワークが必要だと感じていますので、検討していきたい。
○ 性同一性障がい者の人権擁護のために公文書の男女記載の削除を求める。
市長 性同一性障害者の性の別

市民参画の行政 の体制づくりを

浅見美子(公明党)
○ 行政の行う業務等に対し、市民が関わる場合の対応、準備体制はあるのか。
生活文化担当部長 他市のよい事例と同じような形でできるかどうか検討していきたいと思っています。
○ 町田駅周辺の放置自転車対策には、より一層の努力と新しい取り組みが必要では。
市長 引き取りに来た方の手数料をアップしようと検討

町田市児童相談 所の早期設置を

佐藤洋子(日本共産党)
○ 人口、相談件数、事件増に対応するために一日も早い児童相談所設置を望む。
市長 以前から、市長、議会も含めて東京都に対して要望しているところです。
○ ごみ有料化はごみ問題の根本的解決になるのか。また、プラスチック資源化施設建設の問題点を問う。
市長 しゃにむに有料化と

犯罪から市民を 守る対策の充実

田中修一(社民ネット)
○ 犯罪防止に向けての、町田市生活安全条例の施行への取り組みはどのようになっているのか。
加島助役 東京都安全・安心まちづくり協議会との連絡調整、町田市生活安全協議会設立に向け諸準備を進めているところ。
○ 防犯対策について、町田市の具体的な取り組みの充実を。

失業者、ホーム レス対策充実を

殿村健一(日本共産党)
○ 失業者、ホームレス等生活困窮者対策では、雇用確保、生活支援の施策、相談体制を拡充すべきだがどうか。
健康福祉部長 現在、三名の専任相談員で対応していますが、生活困窮状態を改善するには雇用の確保も必要であると認識はしています。今後は職安との連携を強化していきたいと思っています。
○ 生活保護費の国庫負担削減の影響をどう考えるか。
市長 全国市長会を先頭に、絶対困るということで今反対しているところです。
○ JR町田駅の改札内にエレベーター、エスカレーター等を設置し、バリアフリー化を促進すべきだがどうか。
市長 コンコースの中へエ

グループホーム の早期増設を

中山勝子(市民派クラブ)
○ 障がい者の親の高齢化や親亡き後を地域で支えるグループホームは急務である。実態調査を踏まえ、公営住宅等の活用で早期に増設を。
市長 公営住宅を使わせてほしいということは東京都市長会としても都に要請をしているところ。
加島助役 都市基盤整備公団、住宅供給公社に対して、市長会の要望の中に入れて働きかけています。
○ ごみ減量大作戦を展開しなければ、一五億円余の巨額な補修費が必要となる。廃プラスチックや紙ごみの資源化をさらに推進すべきでは。
市長 廃プラスチック関係

NPO法人の支 援策を拡大せよ

吉田つとむ(自由民主党)
○ NPO法人に対する支援策として、中小企業融資制度を拡大して適用する考えはないか。
市長 もう少し慎重に検討させていたきたい。具体的な実態などもお聞きしながら考えさせていたきたい。
○ NPO法人が町田市の経済の発展と雇用の場を提供しうると考えるが、その実態を把握しているか。
生活文化担当部長 町田市では現在、七八団体ありますが、雇用状況については、把握していません。もう一度NPOに関する総合的な調査を実施したいと思っています。
○ 入札の最低制限価格設定に改善点はないか。
加島助役 横須賀市のくじ方式等、いろいろな他市の状況を調べておりまして、検討課題として考えているところ

廃プラ中間処理 施設について！

渋谷武己(新世紀・自民)
○ 廃プラ中間施設計画の現在に至るまでの経緯について説明を求める。
市長 減量を一層進めたいということで、ごみの中で相当量を占める廃プラスチックを別途処理しようと、取り組みを別途処理しようとして、取り組んできています。分散をしていきたいという考えから南地区を選定しましたが、まだ解決を見ていないわけです。
○ 将来の施設計画はどう

被害者支援／心 のバリアフリー

藤田 学(新世紀・自民)
○ 今回の質問は、都内を中心とした七自治体議会での共同質問です。「総合支援窓口の設置等、地方自治体としての犯罪被害者への支援」を求める。
加島助役 町田市犯罪被害者支援ネットワークとの連携を深めていくとともに、支援体制の整備、犯罪被害者に関する相互協力、支援活動の普及啓発に努めていきたいと思



グループホーム(井口ホーム)